

公立大学法人 福島県立医科大学



会津医療センター ニュースレター

第19号

発行日：平成30年9月5日
〒969-3492
福島県会津若松市河東町谷沢
字前田21番地2
TEL：0242-75-2100(代表)
FAX：0242-75-2150(総務課)
E-mail：a-keiei@fmu.ac.jp
企画発行：事務局経営企画室

コンテンツ一覧

- ◆【消化器内科学講座】教授昇任のごあいさつ…………… 1
- ◆入院患者さん対象の口腔ケアをはじめました！…………… 1~2

【消化器内科学講座】教授昇任のごあいさつ

この度、会津医療センター消化器内科学講座の教授を拝命いたしました。私が考える今後の消化器内科のビジョンをお伝えしたいと思います。

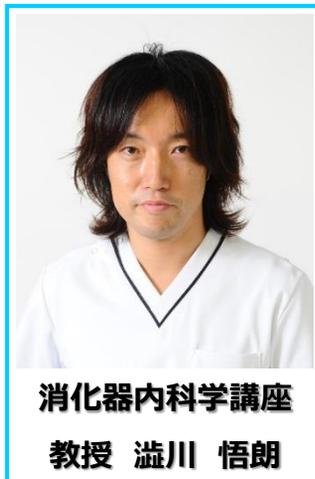
会津地区には竹田総合病院、会津中央病院にそれぞれ消化器科がありますが、会津医療センターが開院してからは3病院で良い刺激を与え合いつつ、それぞれの病院の得意分野で地域医療に貢献してきました。これまで会津医療センターの消化器内科は膵臓がんや胆石などの肝胆膵疾患や胃がんや胃潰瘍などの上部消化管疾患をメインに診療を行ってきました。大学病院として最先端の診断方法や治療法を会津地域に提供し、これまで以上に会津の消化器診療のレベルアップに貢献して行きたいと考えています。

大学病院の仕事として医療人の教育もありますが、地域医療を担える消化器内科医を育成していきます。また、エキスパートとなれるような消化器内科医の育成も行っていきます。

会津医療センターの消化器内科ではこれまで様々な学会や論文による発表も行ってきました。今後も実際の臨床に役立つ研究を実践していきます。

消化器疾患は消化器内科単独で対応できる疾患だけではなく、外科、小腸・大腸内科、大腸肛門外科、放射線科、病理診断科、緩和ケア科など他科との協力体制をなくして診療を進めることはできません。各診療科との連携をより充実したものとし、そのことが患者様の利益となるよう消化器診療の活性化を行っていきます。

私は会津出身でしたが大学卒業後はなかなか会津で診療をする機会に恵まれませんでした。会津医療センターの開院のタイミングで会津で医療を行う機会を得られましたが、今後も大好きな会津にたくさん貢献できるよう頑張りますので宜しくお願いします。



消化器内科学講座
教授 澁川 悟朗

入院患者さん対象の口腔ケアをはじめました！

1. なぜ口腔ケアか？

口腔内には多くのばい菌が住み着いています。そして、お口の衛生状態が悪いと、ばい菌を誤嚥して肺炎にかかったり、口腔から血液にばい菌が入りこみ敗血症を引き起こすこともあります。

会津医療センターでは、多くのがん患者さんが手術や化学療法、緩和ケアを受けています。特に、血液内科では白血病やリンパ腫などの患者さんへ、抗がん剤治療を行うことも多いです。このような患者さんは、口腔ケアを十分に行い、お口の衛生状態を良くすることで、合併症が減少し、治療経過が改善することが分かっています。

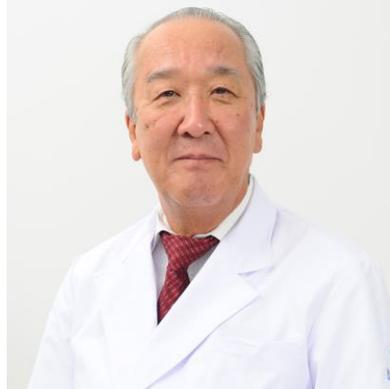
(裏面へつづく)

入院患者さん対象の口腔ケアをはじめました！

(表面からのつづき)

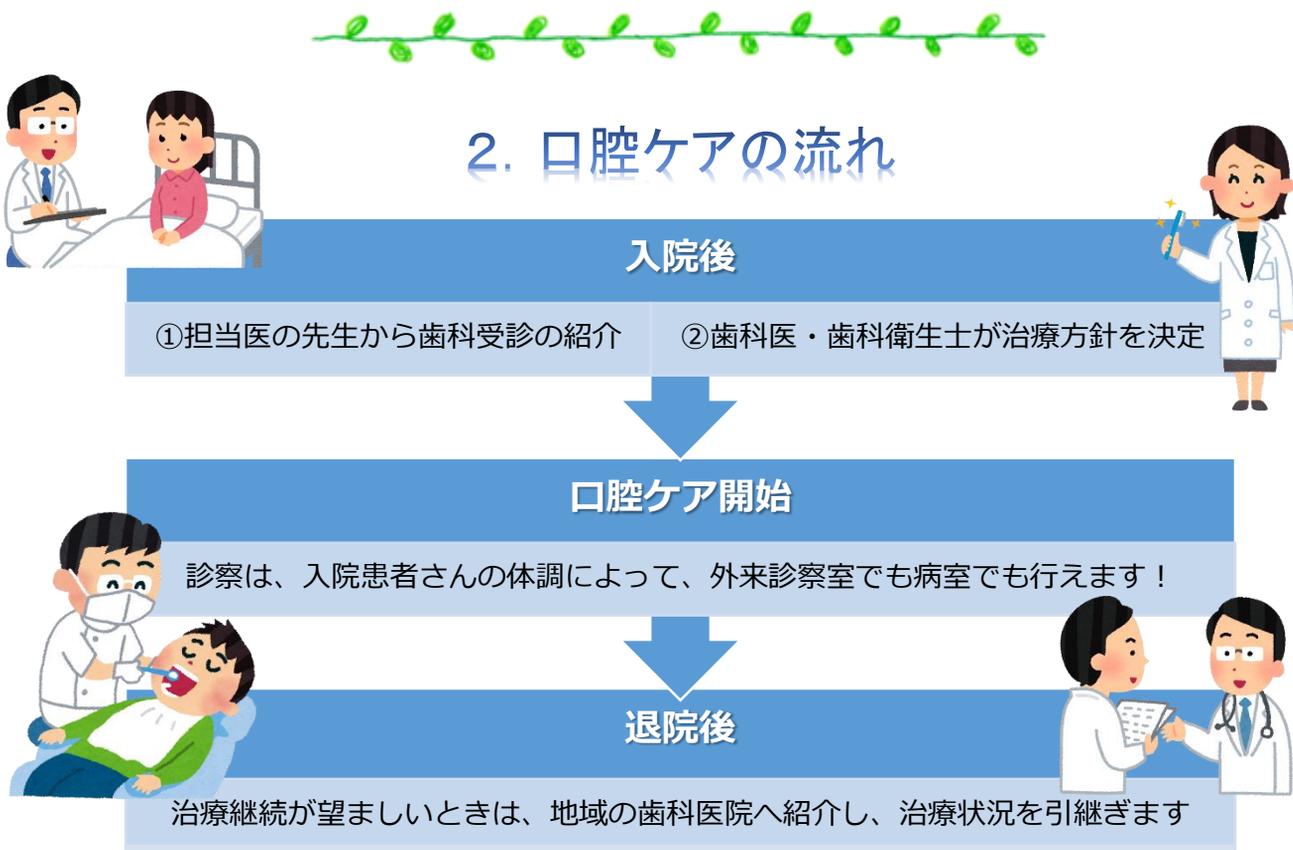
開院時から、会津医療センターでも入院患者さんに広く口腔ケアを実施したいと考えていましたが、歯科の外来患者さんが多く、なかなか入院患者さんの口腔ケアにまで手が及びませんでした。本年3月、歯科の先生が定年退任されたことを契機に、**歯科の一般外来は中止し、会津若松歯科医師会・耶麻歯科医師会・新潟大学歯学部口腔外科教室の応援をいただき、当院の2名の歯科衛生士と連携して、入院患者さんの口腔ケアに特化した診療を開始しました。**

今後は、人工股関節置換術などを受ける入院患者さん、糖尿病などで免疫力が低下している入院患者さんなどにも広め、**最終的には、すべての入院患者さんに口腔ケアを受けていただき、退院後もそれを続けることにより、健康維持に役立てていただけるようにしたい**と思っています。



会津医療センター附属病院長
棟方 充

2. 口腔ケアの流れ



当院の歯科診療は、一般外来を中止し、入院患者さんを対象とした口腔ケアに特化しました。

体内に細菌が入るのを抑える歯石除去、歯周病などの治療を中心に行っています。

入院患者さんで、お口の中のことで困っていることなどございましたら、主治医・看護師・歯科医・歯科衛生士にお気軽にお話しください。また、今後入院される方も、ご心配なことがございましたらご相談ください。

当院は、患者さんの口腔ケア充実のため、地域の歯科医師の先生方とより一層連携してまいります。